

2. 田野畑村村づくりカンパニー（岩手県田野畑村）

～田野畑「きょういく※」魅力化プロジェクト～

※「教育」と、共に育つこと（共育）の2つの意味を示す。

① 取組背景・地域課題

- 田野畑村では、震災後、若年層の減少とそれに伴う少子化が進行。持続可能な地域づくりのため、**地域での子育て・教育を魅力的なものとし、地域で子どもを産みたい・育てたいと思える環境づくり**が求められている。
- このため、官民でまちづくり会社・田野畑村村づくりカンパニー（2019年12月法人化予定）を立ち上げ、**独自の子育て・教育魅力化施策を企画・実行し、定住人口確保・移住促進**につなげる方針。
- 取組の推進に向けて、子育て・教育魅力化施策の具体化、施策実行に向けた協力体制の構築等が求められている。

② 支援体制

コーディネーター
(支援事業者)

(株) 日本総合研究所

外部専門家
連携団体等

- NPO法人ウィメンズアイ
- 田野畑村
- 田野畑村民、村内外の地域づくり団体及び子育て・教育関係者

③ 本事業の目的と取組内容

村の子育て・教育の魅力化に向けて、未就学児向けの自然活動体験プログラムの企画・運営を進めるとともに、取組の推進に向けた仲間づくり、未来に向けた「きょういく」施策の立案を行う

取組① 未就学児向け「きょういく」プログラムの企画・運営

- ⊕ 先進的な子育て・教育プログラムを参考にしながら、田野畑村の地域資源を活かした未就学児向け自然体験活動プログラムを作成。
- ⊕ 地域住民・団体等の協力を得ながらプログラムを実践する。

- 未就学児向け自然体験活動プログラム作成
- プログラム実施(3回程度)
- 参加親子の確保(5組程度)

取組② 「きょういく」魅力化に向けた協力体制構築

- ⊕ 未就学児向け自然体験活動プログラムの企画・運営や、「きょういく」魅力化に向けて、村の子育て・教育関係者等へのヒアリングや、勉強会等を実施。
- ⊕ 「きょういく」魅力化に向けた継続的な協力関係の構築を図る。

- 関係者勉強会の開催(2回程度)
- 未就学児向け自然体験活動プログラム等協力者確保(10名程度)

取組③ 未来に向けた「きょういく」魅力化プランの作成

- ⊕ 未就学児向けの保育・教育、学校教育を含め、村に魅力的な「きょういく」環境を築くための施策を検討し、プランに取りまとめる。
- ⊕ 子ども、保護者、村民全体が共に学びながら成長する地域「きょういく」モデルの具体化を図る。

- 「きょういく」魅力化施策作成(10施策程度)